

数学科年間学習計画（1 学年）

担当教諭：伊藤智恭， 庄子健太郎

学期	月	単元・題材名	学習活動
一 学 期	4	1章 正負の数 ・ 正負の数 ・ 加法と減法	<ul style="list-style-type: none"> ●一のついた数は，どんなことを表しているのか考える ●負の数をふくめた数直線をつくる ●数直線を使って，数の大小を考える ●正負の数で，2つの数のたし算を考える ●正負の数の加法は，どのように計算すればよいか考える
	5	1章 正負の数 ・ 加法と減法 ・ 乗法と除法	<ul style="list-style-type: none"> ●小学校で学んだたし算の計算法則を，正負の数で考える ●正負の数で，2つの数のひき算を考える ●加法と減法の混じった式をなおす ●正負の数で，2つの数のかけ算を考える ●小学校で学んだかけ算の計算法則を，正負の数で考える ●正負の数で，2つの数のわり算を考える ●正負の数の四則の混じった計算を考える ●小学校で学んだかっこのある式の計算のくふうを，正負の数で考える ●数の範囲と四則の関係について調べる
	6	1章 正負の数 ・ 正負の数の利用 2章 文字と式 ・ 文字を使った式 ・ 文字式の計算 ・ 文字式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ●正負の数を利用して，身のまわりの問題を考える ●文字を使って，すべての場合をまとめた式をつくる ●文字を使った式の表し方のきまりにしたがって，数量を表す ●式のなかの文字を数におきかえて，数量を求める ●式のなかの同じ文字をふくむ項をまとめることを考える ●1次式の加法と減法について考える ●1次式と数の乗法や除法について考える ●いろいろな数量を文字を使った式で表す ●文字を使った式がどんな数量を表しているか考える
	7	2章 文字と式 ・ 文字式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ●数量の関係を式で表すことについて考える ●等式や不等式が，どんな数量の関係を表しているか考える
	8・ 9	3章 方程式 ・ 方程式とその解き方 ・ 1次方程式の利用	<ul style="list-style-type: none"> ●等式を成り立たせる文字の値について考える ●方程式の解を，式を変形して求める ●方程式を，等式の性質を使って解く ●方程式を手ぎわよく解く方法について考える ●いろいろな方程式の解き方を考える ●方程式を利用して，いろいろな問題を解決する ●比を使って問題を解決する ●比例式にふくまれる文字の値を求める
	10	4章 比例と反比例 ・ 比例	<ul style="list-style-type: none"> ●ともなって変わる2つの数量の間の関係について考える ●ともなって変わる2つの数量の間に関数の関係があるかどうか調べる ●小学校で学んだ比例の関係をみなおす ●$y = ax$について，xの変域や比例定数を負の数にひろげて考える ●yがxに比例するとき，1組のx，yの値から，yをxの式で表す ●点の位置を，xとyの値の組で表すことを考える ●小学校で学んだ比例のグラフを，変域を負の数にひろげて考える ●比例を表す表，式，グラフのどこに比例定数があらわれるか考える
	二 学 期	10	4章 比例と反比例 ・ 反比例

		<ul style="list-style-type: none"> ●小学校で学んだ反比例のグラフを、変域を負の数にひろげて考える ●反比例を表す表、式、グラフのどこに比例定数があらわれるか考える ●$a = bc$で表される3つの数量a, b, cの関係について考える
1 1	4章 比例と反比例 ・比例と反比例の利用 5章 平面図形 ・図形の移動 ・基本の作図	<ul style="list-style-type: none"> ●身のまわりの問題を、比例や反比例の関係を利用して解決する ●平行移動について考える ●回転移動について考える ●対称移動について考える ●移動を使って、いろいろな問題を考える ●定規とコンパスだけを使って、どんな図形がかけられるか考える ●作図の方法を考えるために、交わる2つの円の対称性の性質について考える ●垂線の作図について考える ●垂直二等分線の作図について考える ●角の二等分線の作図について考える ●基本的な作図を利用して、いろいろな作図を考える
1 2	5章 平面図系 ・おうぎ形	<ul style="list-style-type: none"> ●おうぎ形の弧の長さや面積について考える
1	6章 空間図形 ・いろいろな立体 ・立体の見方と調べ方 ・立体の体積と表面積	<ul style="list-style-type: none"> ●いろいろな立体を比較し、共通点やちがいを調べる ●空間における直線や平面の位置関係について考える ●空間内にある平面や直線の位置関係を分類する ●空間図形を、面の移動という見方でみる ●展開図の特徴をとらえ、角錐や円錐の展開図を考える ●立体の実際の面の形や高さなどが見える方向について考える ●角柱や円柱の体積を求める式をみなおす ●角錐や円錐の体積を、角柱や円柱の体積と比べて考える ●立体の底面や側面の面積を、展開図をもとに考える ●球の体積や表面積を、その球がちょうど入る円柱と比べて考える
2	7章 資料の分析と活用 ・資料の分析 ・資料の活用	<ul style="list-style-type: none"> ●2つのルートの所要時間の特徴を読み取って比べる ●バスの所要時間について、さらによく詳しく調べる ●資料の分布のようすや特徴をわかりやすく伝えることを考える
3	7章 資料の分析と活用 ・近似値と有効数字 課題学習	<ul style="list-style-type: none"> ●測定値の表し方について知る

評価の観点と評価の場面

評価の観点	評価の場面
関心・意欲・態度	授業の様子、提出物
見方や考え方	授業の様子、ノート、単元テスト、定期考査
技能	授業の様子、ノート、プリント、単元テスト、定期考査
知識・理解	授業の様子、ノート、プリント、単元テスト、定期考査